

テレビ大阪 ドキュメンタリー映画

# お寺名の親にもらったおで

撮影・編集：テーク・ワン 音効：音響企画 題字：瀬口知成 ナレーター：竹房敦司  
プロデューサー：山田龍也 花本憲一（テレビ大阪） 監督：北岸良枝

反省はひとりでもできるが、  
更生は一人ではできないー



122006-A



2013年、関西の中小企業7社が集まり、あるプロジェクトが発足した。元受刑者に住まいや仕事を提供し、再犯を防ぐ「職親プロジェクト」。参加者の中に、ひとり複雑な思いを抱えた男がいた。大阪の建設会社・社長の草刈健太郎さん…草刈さんには大切な妹を殺された悲しい過去があった。



# 殺害された俺が なんで…「妹」を

## 元受刑者を相手に、冷静な気持ちでいられるのか？

当初、気が進まなかった草刈さん。ある青年との出会いをきっかけに、めり込むように更生支援の活動に。全国各地の刑務所・少年院を訪問し、多くの元受刑者らに手を差し伸べてきた。しかし、支えたそばから裏切られることは日常茶飯事…。窃盗・薬物・詐欺など再び、犯罪に手を染める者たち…草刈さんは親のように見守り続ける。「心を鬼に、仏にして―」

## 「妹」を殺した、犯人との対峙―

活動を始めて7年。妹を殺害した夫・チェイスがロサンゼルス市の刑務所から仮釈放されるという知らせが舞い込んでくる。チェイスからは一度も謝罪も手紙もない。その彼と面会することを決意した草刈さん。加害者を支援し続ける葛藤の中で、再び、犯罪者への憎悪に支配されてしまうのか…？

## 反省はひとりでもできるが、更生は一人ではできない―

再犯を減らし、新たな被害者を生まない…  
10年間に及ぶ草刈さんの活動を通じて、元受刑者の生き直しを支える必要性とともに、問題を浮き彫りにし、社会の在り方を問うヒューマン・ドキュメンタリー。



# 前代未聞! 刑務所・少年院で先行上映。



「命」を大切にされていると感じ、感動で涙が溢れてきました…

二度と人を裏切る行為をしては  
いけないと強く思った



大切なものを奪る、奪るものがあるから  
人は変わる、心に響きました。  
自分も更生し、真っ当に生きていける様に  
頑張ります。

いつか自分も誰かを傷つける人間ではなく  
人を助けられる人間になりたい

加害者、被害者ともに消えない傷を負って  
生きていかなければならないと改めて思った

# 2/24(土)～大阪・十三 第七藝術劇場にて公開

協力：法務省

日本財団職親プロジェクト 職親プロジェクト関西 千房 一門会  
カンサイ建築工業 信濃路 湯木 良心塾/プログレッシブ 牛心 寿寿  
大剛 山下組 日本介護医療センター いまじ 小学館集英社プロダクション  
がんこフードサービス リゾートライフ 公益社団法人 OMOIYARIプロジェクト

阪急・大阪梅田駅より電車で5分 / 十三駅下車西口より5分  
第七藝術劇場 tel.06-6302-2073  
nanagei.com 7\_gei